

# もういちど防災を考える

平成27年1月17日「阪神・淡路大震災」から20年が経過します。震災の経験により、社会全体が大きく変化し、私たちや地域の意識も大きく変わりました。地域では本格的な防災訓練が行われ、各家庭では地震に備えて物資を備蓄するなど「自助・共助」の取り組みが進められています。最近では、市立美津島中学校で中学生による防災隊が結成されるなど、防災への取り組みは日々進化しています。

**地震はいつ起こるかわかりません。あなたは、地震が起きた時の備えができていますか？**

**若きチカラ!** よどがわ防災実態調査!! (美津島中学校防災リーダー調べ)



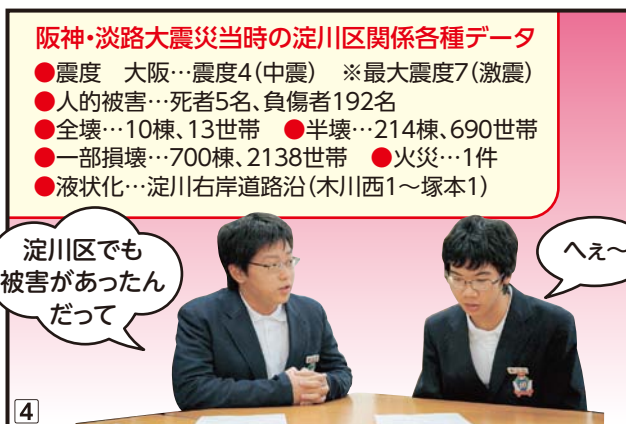
美津島中学校防災リーダー会議



もうすぐ阪神・淡路大震災から20年が経つんだって。僕たちは生まれてなかったけど、すごく大変だったんだよね



震災のときは、建物の倒壊や火災で多くの被害があったらしいよ



淀川区でも被害があったんだって

へえ～

阪神・淡路大震災当時の淀川区関係各種データ

- 震度 大阪…震度4(中震) ※最大震度7(激震)
- 人的被害…死者5名、負傷者192名
- 全壊…10棟、13世帯 ●半壊…214棟、690世帯
- 一部損壊…700棟、2138世帯 ●火災…1件
- 液状化…淀川右岸道路沿(木川西1～塚本1)



もし、大阪で直下型地震が起ったら、もっと大変なことになっちゃうかも…



お父さんや、お母さんは、地震への備えはできているのかなあ？僕たちにもできることはないのかなあ



じゃあ～一度防災訓練に参加して、どんなことができるか調べたらどうだろ？



それじゃあ防災訓練に行って、調べてくるぞー!

宇野さん

玉屋くん



えつ!! え～!!

防災に関連した、おもしろい企業が区内にあるらしいから、それも調べてきてね♪

校長先生

次ページへつづく!!